

2016年1月13日
コムシスホールディングス株式会社

コムシスグループ初の水上フロート式太陽光発電所 ～「サン・レイクス 屋度 加東」稼働開始～

コムシスグループでは、グリーンエネルギーの創出による地域社会および地球環境への貢献を目指し、発電事業を展開しており、2016年1月14日、第9号目となる太陽光発電所の開所式を開催いたします。



ユニットとして組み立てたパネルをクレーンで吊り上げ水上に浮かべる様子

「加東市屋度大池太陽光発電所（サン・レイクス 屋度 加東）」は、兵庫県加東市にある屋度自治会の農業用ため池に、太陽光パネル 8,036 枚を浮かべた総出力 2,009kW（パネル容量）となる発電所で、フロート式で水上に太陽光パネルを浮かべる太陽光発電所としては、コムシスグループ初となります。

年間の発電電力量は約 210 万 kWh を想定し、年間約 1,100t の CO₂ 排出量削減効果を見込んでいます。

水上での難しい施工行程を少なくするため、陸上においてユニットを組み立て、それらをクレーンにより水面に着水し、移動。ワイヤーでフロートを岸に固定させる工法により、効率化を図りました。

フロート架台には軽量で紫外線や腐食に強い高密度ポリエチレン製を採用しています。太陽光発電は通常外気温が上がる夏には発電効率が下がりますが、フロート式の場合、水上での冷却効果が期待でき、野立て型・屋根置き型と比べ、高い発電量が期待できます。

この他にも、2015年12月に第10号目となる安曇野市穂高太陽光発電所の運用を開始しており、今後も複数の案件の着工、竣工を予定しています。

また、今回の経験を、今後のフロート式太陽光発電所の設計・施工に活かしていきます。

コムシスグループは、今後も地球環境への取り組みを継続するとともに、技術のさらなる発展へ貢献してまいります。

加東市屋度大池太陽光発電所（サン・レイクス 屋度 加東）の概要	
所在地	兵庫県加東市
投資額	約 6.0 億円
敷地面積 [m ²]	約 56,600
発電容量 [kW]	約 2,009
年間発電電力量（予測） [kWh/年]	約 2,100,000
年間想定 CO ² 削減量 [t-CO ² /年]	約 1,100
稼働開始日	2015 年 12 月 18 日
発電事業者	コムシスクリエイト株式会社
施工者	日本コムシス株式会社



水面に浮かぶ太陽光パネル

～この件に関するお問い合わせ先～

コムシスホールディングス株式会社 広報部門

室井／金子

TEL : 03-3448-7190 FAX : 03-3447-3993 URL : <http://www.comsys-hd.co.jp>